



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月14日

上場会社名 株式会社 コピキタスAIコーポレーション  
 コード番号 3858 URL <https://www.ubiquitous-ai.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川 聡

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 辰馬 正崇

TEL 03-5908-3451

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	506	0.4	31		30		35	
2019年3月期第1四半期	508	7.1	28		26		36	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 43百万円 ( %) 2019年3月期第1四半期 19百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	3.40	
2019年3月期第1四半期	3.49	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,081	2,692	87.4
2019年3月期	3,215	2,735	85.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,692百万円 2019年3月期 2,735百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		0.00	0.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,045	7.4	131		131		162		15.49
通期	2,419	0.5	10	87.1	10	90.1	8	87.5	0.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	10,459,000 株	2019年3月期	10,457,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	45 株	2019年3月期	45 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	10,457,856 株	2019年3月期1Q	10,435,724 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における売上高は506,613千円、2019年5月14日公表の通期業績予想に対し20.9%の達成率となり、概ね当初の見込み通りに推移しております。

また、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントのうち、「コネクティビティ&セキュリティ事業」と「組込みソフトウェア事業」を、自社開発製品に関するセグメントとして「ソフトウェアプロダクト事業」に統合しセグメント名を変更いたしました。

なお、当第1四半期連結会計期間より、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

「ソフトウェアプロダクト事業」は、組込みネットワークソフトウェアおよびセキュリティ関連ソフトウェア製品、データベース製品、高速起動製品等の主に自社開発によるデバイス組込み用ソフトウェアの開発及び販売等に関するセグメントであります。

「ソフトウェアディストリビューション事業」は、海外ソフトウェアの輸入販売、テクニカルサポート、及びカスタマイズ開発に関するセグメントであります。

「ソフトウェアサービス事業」は、株式会社エイムにおける、組込みソフトウェア等の受託を中心とした各種ソフトウェアの設計、開発、及びデータコンテンツのライセンス販売等に関するセグメントであります。

セグメント別の売上内訳及び事業状況は、以下のとおりであります。

セグメント	当第1四半期連結累計期間		前第1四半期連結累計期間	
	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)	売上高(注) (千円)	売上割合 (%)
ソフトウェアプロダクト事業	150,167	29.6	151,635	29.8
ソフトウェアディストリビューション事業	270,013	53.3	258,493	50.8
ソフトウェアサービス事業	86,433	17.1	98,387	19.4
合計	506,613	100.0	508,516	100.0

(注) 売上高は、セグメント間取引を消去しております。

■ソフトウェアプロダクト事業

ソフトウェアプロダクト事業の売上高は150,167千円(前年同四半期比1.0%減)、セグメント利益は14,556千円(前年同四半期は14,886千円の損失)となりました。

ネットワーク関連製品では、スマートエネルギー関連の案件で「Ubiquitous Network Framework」に関する受託開発売上等を、また、デジタルイメージング関連等の案件で受託開発売上等を計上いたしました。

データベース製品は、産業機器等の既存顧客のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

高速起動製品は、既存の車載機器関連、海外民生機器の顧客からのロイヤルティ売上が堅調に推移いたしました。引き続き、カーナビゲーションシステム等車載向け機器を中心に、複数社との間で大・中規模案件の研究開発が継続しております。また、商品化に向けた新規案件で契約時一時金、受託開発による売上が計上されました。

2019年4月には、組込み機器にクラウドベースの音声サービスAmazon Alexaを搭載するためのソフトウェア開発キット「Ubiquitous Voice Service Connect」を9月に販売開始することを発表いたしました。

■ソフトウェアディストリビューション事業

ソフトウェアディストリビューション事業の売上高は270,013千円(前年同四半期比4.5%増)、のれん償却額26,581千円を含めた、セグメント損失は36,155千円(前年同四半期は22,414千円の損失)となりました。

ワイヤレス製品では、デジタルイメージング等の既存顧客から「Blue SDK」(Bluetoothプロトコルスタック)のロイヤルティ売上等を計上いたしました。

BIOS製品では、ノートブックPCの既存顧客から「Insyde H20」(「EFI/UEFI」仕様を実装したC言語ベースBIOS)のロイヤルティ売上、受託開発売上等を計上いたしました。

品質向上支援ツール製品では、車載機器、医療機器等の既存顧客から「CodeSonar」(ソフトウェアの動的不具合をソースコードで静的に検出することができる解析ツール)やECU関連開発ツールなど年間ライセンスのリピート売上及び新規顧客からの年間ライセンス及びサポート売上を計上いたしました。

キャリアグレード製品では、ネットワーク機器の既存顧客から「ConfD」(オンデバイスネットワーク機器管理用ソフトウェア)のロイヤルティ売上等を獲得いたしました。

また、ドライバーモニタリングシステム「CoDriver」の引き合いが好調で、新規顧客との間での契約時一時金売上等を獲得し、多数の顧客に対して営業活動を行っております。

その他、多数の取扱い製品より、新規、既存顧客からのロイヤルティ売上等を計上いたしました。

2019年4月には、IoT機器の脆弱性検証に最適化したツールとして、米国のBeyond Security社と共同開発した「beSTORM X」を利用してIoT機器メーカーのセキュリティ検証を支援する「IoTセキュリティ検証サービスの提供を開始したことを発表いたしました。

また、2019年6月には、RISC-V対応の商用リアルタイムOS「TOPPERS-Pro/ASP」の販売を開始したことを発表いたしました。

#### ■ソフトウェアサービス事業

ソフトウェアサービス事業の売上高は86,433千円(前年同四半期比12.1%減)、のれん償却額25,959千円を含めた、セグメント損失は10,246千円(前年同四半期は8,924千円の利益)となりました。

ソフトウェアサービス事業は、既存顧客との各種受託開発売上、車載機器向けの「YOMIデータ」コンテンツに関するライセンス使用料売上等を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は売上高506,613千円(前年同四半期比0.4%減)、営業損失31,845千円(前年同四半期は28,375千円の損失)、経常損失30,472千円(前年同四半期は26,924千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失35,509千円(前年同四半期は36,506千円の損失)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

##### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、2,321,809千円(前連結会計年度末比62,477千円減)となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

##### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、759,958千円(前連結会計年度末比71,092千円減)となりました。その主な要因は、のれんの償却によるものであります。

##### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、308,435千円(前連結会計年度末比90,906千円減)となりました。その主な要因は、買掛金や未払法人税等の減少によるものであります。

##### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、80,560千円(前連結会計年度末比140千円増)となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債の増加によるものであります。

##### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、2,692,772千円(前連結会計年度末比42,802千円減)となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少によるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,159,343	1,208,567
受取手形及び売掛金	675,708	444,031
有価証券	400,000	500,000
仕掛品	22,708	29,221
前払費用	69,096	61,913
未収還付法人税等	2,866	23,924
その他	54,562	54,153
流動資産合計	2,384,286	2,321,809
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	920	890
工具、器具及び備品(純額)	7,984	7,506
有形固定資産合計	8,904	8,396
無形固定資産		
ソフトウェア	60,364	58,116
のれん	526,639	474,100
その他	832	810
無形固定資産合計	587,836	533,026
投資その他の資産		
投資有価証券	111,170	99,240
差入保証金	53,551	53,551
繰延税金資産	69,577	65,736
その他	10	10
投資その他の資産合計	234,309	218,537
固定資産合計	831,050	759,958
資産合計	3,215,336	3,081,768

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	153,604	105,150
未払金	59,275	36,617
未払費用	13,997	9,411
未払法人税等	30,000	6,856
未払消費税等	19,133	28,290
前受金	110,498	98,429
その他	12,830	23,682
流動負債合計	399,341	308,435
固定負債		
退職給付に係る負債	41,252	41,388
資産除去債務	39,168	39,173
固定負債合計	80,420	80,560
負債合計	479,761	388,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,482,724	1,483,482
資本剰余金	1,452,724	1,453,482
利益剰余金	△236,925	△272,435
自己株式	△52	△52
株主資本合計	2,698,471	2,664,478
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,597	28,294
その他の包括利益累計額合計	36,597	28,294
新株予約権	505	—
純資産合計	2,735,574	2,692,772
負債純資産合計	3,215,336	3,081,768

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	508,516	506,613
売上原価	258,128	281,119
売上総利益	250,387	225,494
販売費及び一般管理費		
役員報酬	28,643	28,505
給料及び手当	99,167	90,449
法定福利費	15,467	14,894
退職給付費用	2,237	696
広告宣伝費	6,330	3,097
のれん償却額	52,539	52,539
不動産賃借料	13,071	12,259
支払手数料	23,215	25,672
研究開発費	11,870	6,005
その他	26,219	23,222
販売費及び一般管理費合計	278,763	257,339
営業損失(△)	△28,375	△31,845
営業外収益		
受取利息	38	69
受取配当金	793	854
為替差益	618	449
営業外収益合計	1,450	1,373
経常損失(△)	△26,924	△30,472
特別損失		
固定資産除却損	97	—
投資有価証券売却損	50	—
特別損失合計	147	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△27,072	△30,472
法人税等	9,434	5,037
四半期純損失(△)	△36,506	△35,509
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△36,506	△35,509

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△36,506	△35,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,146	△8,303
その他の包括利益合計	17,146	△8,303
四半期包括利益	△19,360	△43,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19,360	△43,812

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。